

みどりとともに

大瀧 典夫 会長筆

第 3 号

2001年 8月 1日

社団法人 茨城県治山林道協会



「美林」小高紘祐氏撮影 (いばらき自然環境フォトコンテスト)

目次

森林の役割は、経済的な機能から公益的な機能の発揮に向けて、その存在意義をシフトする傾向が強いが、いずれにいたしましても森林の適切な管理がなされて、その機能は発揮されます。

そのためにも、治山・林道事業を促進してまいりましょう。

茨城県森林・林業振興ビジョンの概要	2～3
平成13年度林野公共事業の概要	4～5
社団法人茨城県緑化推進機構が設立される	6
町から村から (水府村、新治村)	7
平成13年度	
治山木材使用工事コンクール入賞工事	8
平成13年度	
林道木材使用工事コンクール入賞工事	8
協会の主な動き	8

茨城県森林・林業振興ビジョンの概要

茨城県林業課

本年6月に国におきまして、これまでの旺盛な木材需要と森林所有者の活発な林業経営意欲を前提にした政策を抜本的に見直し、

①国土保全や自然環境の保全、地球温暖化防止など「森林の多面的な機能の発揮に向けた森林整備の推進」と

②林業担い手の確保と生産性の向上、望ましい林業構造が確立されることによる「林業の健全な発展」とを林業政策の基本理念とする「林業基本法」が改正されました。

21世紀に持続可能な社会を構築していくためには、健全で活力ある森林を育成するとともに、そこから生産される木材の有効利用、森林の確実な再生を繰り返す「森林の整備と森林資源の循環利用」を推進していくことが重要となっています。

このため、県では、県民の理解と参画を求め、森林の生態的な健全性を確保し、森林の持つ多様な機能を総合的かつ高度に

発揮させるとともに、循環型社会の構築や持続可能な森林経営の推進に取り組むため、今年度から5カ年間の林政推進の基本指針として、本年3月に新たな「森林・林業振興ビジョン」を策定いたしました。

この新ビジョンでは、森林・林業・木材産業の発展と活気に満ちた山村の形成を進めるため、

①持続的な森林経営を目指し、計画的な森林管理と林道等の路網整備等により低コスト化を図る「いばらき林業活性化プロジェクト」

②県産材の適切な利用と木材の流通コストの低減や公共施設への木材利用を推進する「いばらき地域材利用促進プロジェクト」

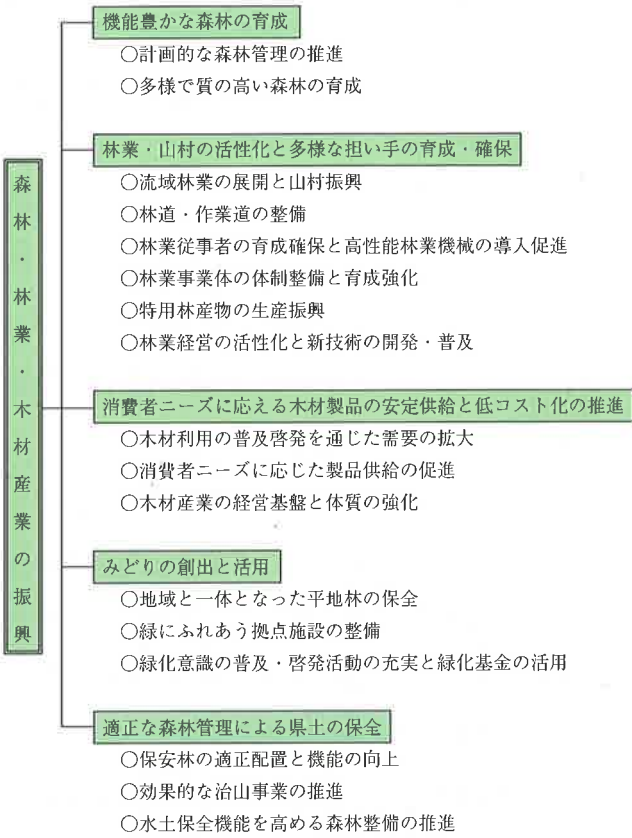
③良好な生活環境をもたらす環境財としての森林の保全と緑化拠点施設の整備を図る「森林・みどりの保全プロジェクト」の3つを重点的に推進するほか、治山・林道など林野公共事業

につきましては、森林・林業振興の基盤となるものであるため、荒廃山地の復旧や災害の未然防止を図る山地治山、水源地の整備や生活環境等を保全する総合的な治山、海岸防災林の整備などを計画的に進め、また、山村における林業・林産業の活性化と地域振興の基盤整備として高性能林業機械に対応できる林道の開設を促進するほか、広域基幹林道として、奥久慈グリーンライン林道など県営事業に積極的に取り組んでまいります。

さらに、自然環境など生態系に配慮し、間伐材を利用した木製構造物の積極的な導入を図るほか、景観に配慮した工法の導入を進めてまいります。



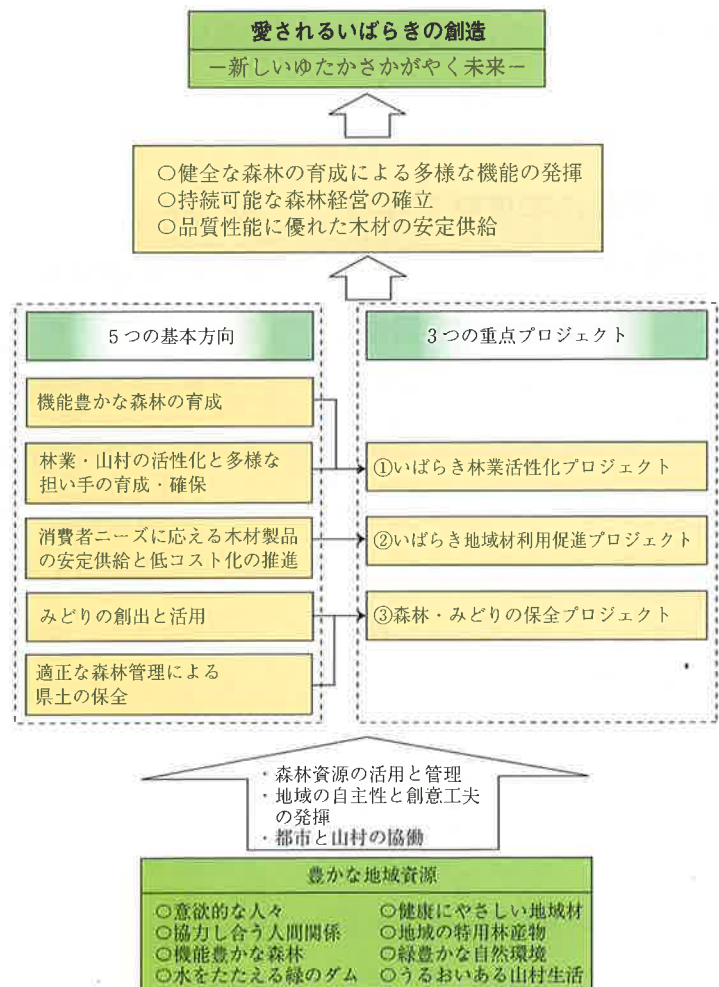
森林・林業・木材産業振興のための施策体系



生活環境保全林整備事業（岩瀬町）



奥久慈林業地帯林道（大子町）



平成13年度林野公共事業の概要

茨城県林業課

1 平成13年度治山事業について

県の行財政改革期間にあって、予算額は国補事業で対前年度比98.8%、県単事業で対前年度比84.4%となり、全体事業費で3.2%の減少となっております。

このような中、山地等に起因する災害から県民の生命財産を保全するとともに、水源のかん養、生活環境の保全・形成など潤いのある県土を構築するため、

第九次治山事業七箇年計画に基づき、①災害に強い安全な県土づくり、②水源地域の機能強化、③豊かな環境づくり、を基本として県土の保全を図ってまいります。

このため、平成13年度は、近年の災害の多発を踏まえ、山地治山事業、防災対策総合治山事業、防災林造成事業等を計画的に実施するとともに、緊急間伐総合対策（緊急間伐5カ年対

策）の一環として、森林の防災機能の強化等を図るため、緊急に整備が必要な保安林において、約100haの本数調整伐（間伐）を実施する計画としております。

また、間伐材の有効利用を図るため、木製構造物を積極的に導入することとし、治山事業において約950㎡の木材使用を計画しております。

（平成13年度事業計画は別表1のとおり）

2 平成13年度林道事業について

平成13年度予算額は、国補事業で対前年度比94.8%、県単事業で対前年度比94.5%となり、全体事業費で5.4%の減少と厳しい状況となっております。

平成13年度の林道事業は森林資源の循環利用を促進する観点から、きめ細かな施業を効果的に実施する路網整備を重点的に進めることを基本に、林業経営の合理化、林業生産性の向上及び生活環境の改善等、農山村地

域の振興を図るため、林道の開設、改良、舗装事業を着実に推進してまいります。

また、地方財政措置による「ふるさと林道緊急整備事業」の導入等を積極的に進め、補助事業との連携による林道整備を図るとともに、継続路線を対象に重点投資し、早期完成による投資効果を高めていく方針としております。

（平成13年度事業計画は別表2のとおり）



奥久慈林業地帯林道（大子町）

平成13年度治山事業計画

別表1 単位：事業費千円

事業区分		箇所数	事業費
国補	山地治山	11	317,630
	防災対策総合治山	1	68,680
	海岸防災林造成	11	425,750
	保安林整備	28	93,170
	水源地域整備	1	54,520
	環境保全保安林整備	3	233,350
	地すべり防止	1	106,540
	国有林野内補助治山	2	42,800
	災害関連緊急治山	—	20,100
	災害治山復旧費	1	90,412
	小計	59	<110,512> 1,342,440
県単	県単山地治山	33	146,280
	県単海岸防災林造成	6	42,870
	県単保安林整備	9	13,060
	小計	48	202,210
合計		107	<110,512> 1,544,650

(注) 災害関連緊急治山及び災害治山復旧費は、< >外書きとした。

治山事業のイメージ図



平成13年度林道事業計画

別表2 単位：延長 m, 事業費千円

事業区分		路線数	延長	事業費
国補	林道開設	5	1,160	304,530
	林道改良	—	—	—
	農免舗装	(1)	(1,640)	48,000
	林業地域総合整備	(1)	(700)	—
	間伐等森林整備促進緊急条件整備	1	634	122,090
	災害林道復旧費	—	—	<6,946>
	小計	(3)	(2,540)	<6,946>
	小計	7	1,944	524,620
県単	県単林道開設	14	1,793	310,840
	県単林道改良舗装	(12)	(3,250)	107,870
	奥久慈林業地帯林道整備	(1)	—	130,000
	奥久慈グリーンライン林道整備	5	1,145	664,200
小計	(13)	(3,250)	—	
小計	19	2,938	1,212,910	
合計		(16)	(5,790)	<6,946>
合計		26	4,882	1,737,530

(注) 1 路線数及び延長欄の () は、改良又は舗装の路線数及び延長で、外数。
2 災害林道復旧費は、< >外書きとした。



社団法人茨城県緑化推進機構が設立される

茨 城 県 林 政 課

去る、6月18日に緑の募金の実施法人及び本県緑化運動の推進母体として、社団法人茨城県緑化推進機構が設立されました。

本機構の設立にあたっては、渡辺龍一常陸太田市市長（前県市長会会長）を委員長とする各界26団体が構成する設立委員会により設立が呼びかけられ、県内84市町村及び各界団体30団体が、5月30日に行われました設立総会に参加し、全会一致により設立が承認されました。

この総会により、会長を鬼沢忠治県議会議長、副会長を山口武平茨城の森林を守る県民会議会長、関宗長茨城県林業種苗協同組合理事長、齋藤和夫茨城県町村会会長、西野虎之介茨城県商工会議所連合会会長とすることが決められ、さらに、理事会において、理事長に石田寿茨城県農林水産部長、副理事長に渡辺龍一常陸太田市市長、専務理事に用松秀隆氏が選任されました。

本機構は、下記のことを当面の目標として活動を展開し、概要はつぎのとおりです。

○活動目標

- ・緑の募金の充実を図り、市町村、関係団体等と新たな推進体制を構築し、県民参加による緑豊かな地域づくりを推進すること。
- ・「特定公益増進法人」の認定を受け、税制上の特例により企業や個人からの寄付が受け入れやすい団体とすること。
- ・平成17年度に開催を誘致している「全国植樹祭」の開催申請団体、開催気運の醸成・推進団体及び全国植樹祭を契機とする本県緑化運動の中核団体となること。

○社団法人茨城県緑化推進機構の概要

所 在 水戸市三の丸1-3-2 林業会館内

事 業 ・緑の募金及び関連業務の実施

- ・森林整備、緑化の推進を行う市町村、団体等に対する支援及び助成
- ・緑化思想の普及啓発
- ・緑化推進組織の育成及び支援

会 費 ・正会員は、1口1万円として1口以上

- ・賛助会員は、個人が1口2千円で1口以上、法人が1口5千円で1口以上



町から村から

水府村

「林道 上原東金砂線」

水府村は、総面積の約80%が山林・原野で占められており、そのうち民有林の大半は所有が小規模に分断され、生産性の向上・経営の合理化を図るためには林道網の整備が重要課題となっております。

林道 上原東金砂線 (L=1,530.0m W=5.0m 全線舗装) は平成8年度から平成14年度事業として工事を進めており、完成することにより間伐・保育の促進、木材の搬出等の林業振興が図られるとともに、集落間が結ばれることにより、地域住民の生活道路として大きく寄与するものと考えられます。

また、平成15年3月には73年目に1度の第17回西・東金砂神社磯出大祭礼が執行され、アクセス道路として利用されます。



さらに数年後には、東染地内からの過疎代行道路が接続されることになっており、広域的な利用も見込まれ、村が進めている観光振興にも重要な役割を果たすものと思われれます。

新治村

私の村の生活環境保全林

我が村の小野生活環境保全林は水郷筑波国定公園内の、筑波山系の峰沿いに走る表筑波スカイラインに隣接する大変景勝に優れた所に位置します。

森林はそこに生活する者や地域の自然環境の保全のため重要な役割を担っています。



しかし森林は松くい虫の被害や管理が行き届かず荒廃し、土砂崩れなどの災害の発生の恐れなど、森林本来の機能が低下してしまいました。

このため、県の多大なるご協力のもと自然環境に調和した森林の整備と併せて治山ダムや散策道等の施設を総合的に整備し、山地災害防止、干害の防止と森林レクリエーション等の保健休養の場を提供することを目的に設置されました。

今回整備された保全林は、8.2haを有し多様な目的に応じて、7つのゾーンを形成し、森林浴や自然探訪が楽しめるものとなっています。加えて自然との調和を考え県産材を使った散策道(ウッドチップ歩道、木道、木橋)や四阿等も設置されております。

村ではこれよりこの保全林と麓の「小野小町の里」を一体的な活用を進めるべき協議検討中であります。

平成13年度 治山木材使用工事コンクール入賞工事

茨城県知事賞 ・生活環境保全林整備事業第1-1号(岩瀬町) (株)長谷川興業
茨城県農林水産部長賞 ・県単海岸防災林造成事業第7号(旭村) (株)吉川工務店
茨城県治山林道協会会長賞 ・県単治山事業第39号(八郷町) 豊藤建設(株)
茨城県治山林道協会会長賞 ・保安林改良事業第6号(笠間市) 笠間西茨城森林組合

平成13年度 林道木材使用工事コンクール入賞工事

茨城県知事賞 ・県単林道開設 本戸前山線(笠間市) (有)荏部工務店
茨城県農林水産部長賞 ・奥久慈グリーンライン林道第5号照山線(北) (株)瀧工務店
茨城県治山林道協会会長賞 ・林道施設災害復旧事業菖蒲沢線(八郷町) 白田組土木(株)
茨城県治山林道協会会長賞 ・奥久慈グリーンライン林道第8号武生線 大木建設(株)

【協会の主な動き】

↑ 1月12日(金)

明日の茨城づくり新春の集い(水戸市)
治山設計検討会(水戸市)

1月23日(火)

第3回役員会の開催(真壁町)

1月25日(木)

林業団体合同新年の集い(水戸市)

1月30日(火)

全国治山林道協会会長会議(東京都)
民有林振興会総会(東京都)

↑ 2月1日(木)

平成13・14年度建設コンサルタント入札参加資格審査申請(茨城県)

2月15日(木)

平成13年度治山事業ヒヤリング(東京都)

2月22日(木)

林業ゼロ災21キャンペーン(大子町)

2月26日(月)

茨城県林業種苗協同組合総会(水戸市)

↑ 3月14日(水)

山地防災ヘルパー研修会(水戸市)
治山林道コンサル業務研究会(東京都)

3月29日(木)

第4回役員会の開催(水戸市)

3月30日(金)

平成12年度治山林道強化促進事業補助金実績報告書の提出(茨城県)

↑ 4月18日(水)

森林土木コンサルタント協議会総会(東京都)

4月23日(月)

緑の街頭募金(水戸市)
林道事業設計審査(東京都)

4月25日(水)

治山林道事業担当者会議(水戸市)

4月27日(金)

コンサル事業打ち合わせ検討会(水戸市)

↑ 5月1日(火)

林野三法の改正について国会議員に要望書提出
治山林道工事コンクール打ち合わせ会議(水戸市)

5月7日(月)

平成12年度監査
(社)茨城県林業協会理事会並びに総会(水戸市)

5月10日(木)

茨城県緑化推進機構設立準備委員会(水戸市)

5月18日(金)

茨城県森林組合連合会第51回総会(水戸市)

5月20日(日)

第52回全国植樹祭参加(山梨県)

5月23日(水)

治山林道工事コンクール審査会(水戸市)

5月24日(木)

茨城県木材協同組合連合会第51回総会(水戸市)

5月28日(月)

第1回役員会並びに第22回通常総会(水戸市)

5月30日(水)

資源循環型社会構築促進大会(東京都)
民有林振興会(東京都)
治山災害査定(東海村等)
(社)茨城県緑化推進機構設立総会(水戸市)

↑ 6月1日(金)

平成12年度事業報告並びに収支決算書等の提出
(茨城県)

6月15日(金)

財務報告書提出(国土交通省)

6月26日(火)

役員・資産変更届け提出(茨城県)

6月27日(水)

測量業者変更登録申請(国土交通省)
公有林野全国協議会総会(東京都)

みどりとともに・編集発行

社団法人 茨城県治山林道協会
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

(年2回 発行)